

広報

# やまこし

1979  
7月  
第133号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷/大川印刷株式会社 ■毎月1日発行



ところで、これからが本格的な夏。暑さに負けないよう注意しましょう。特に、水を飲みすぎると疲れます。暑いと、どうしてもジュースやコーラなど水分を多くとりがちです。ところがこの水分が汗になる時に、エネルギーが使われ体力が消耗するのです。もちろん水分が不足して、も体によくありませんが、のどがかわいた時、水をカブ飲みせず、レモンや塩を少し入れた水を飲むようにするとよいでしょう。

さる六月十四日、竹沢地区の第一回目の栄養教室が開かれました。三十人の奥さんが参加して調理実習が行われましたが、今回のメニューは春巻き、サラダなど。試食の後、長岡保健所・吉川所長より公衆衛生、成人病対策などの講話があり、身近な問題だけに、みんな真剣に聞き入っていました。

人口の動き (54.5.31現在) ■人口 3,710(+3) 男 1,856・女 1,854 ■世帯数 946(0) ■5月中のうごき □出生 5 □死亡 3 □転入 11 □転出 10

## 結核検診レントゲン間接撮影

個人通知します。必ず受けてください。

期 日	会 場	時 間
7月5日(休)	坂牧屋商店前	10:00~11:30
	中道屋商店前	13:00~15:00
7月6日(金)	虫亀小学校	10:00~14:00
7月9日(月)	長島商店前	10:00~11:30
	竹沢小学校	13:00~15:00
7月10日(火)	東竹沢小学校	10:00~11:30
	丸栄商店前	13:00~13:30
7月11日(水)	山古志中学校	14:00~15:00
	大久保鎮守様	10:00~10:30
	民俗資料館	11:00~12:00
	櫛木入口	13:30~14:00

## 栄養指導車

保健所の栄養指導車「ゆうきゅう号」が来村し、健康づくりのため食生活改善指導が行われます。おさそい合わせて多数おいでください。

期 日	会 場	時 間
7月23日(月)	坂牧屋商店前	10:00~11:30
	温泉センター	13:30~15:00
7月24日(火)	木籠入口	10:00~11:30
	東竹沢小学校	13:30~15:00

## 出稼者検診・循環器検診

該当者——7月1日現在で35才~67才の人、および出稼者全員。

期 日	会 場	時 間
7月30日(月)	種芋原農協	9:30~14:30
7月31日(火)		
8月6日(月)	虫亀小学校	9:30~11:00
8月9日(水)	池谷小学校	
8月10日(金)	東竹沢小学校	13:00~14:30
	竹沢小学校	



三、応募先  
越路町大字来迎寺  
949-54 越路町役場内  
社会福祉法人 中越福祉会  
設立準備委員会事務局  
四、締切日  
昭和五十四年七月十五日

七月二十二日(日)午前八時三十分より、三島郡、古志郡の消防団員約五百名が一同に会し、連合消防演習が行われます。私たちが生活の安全を守るため日夜訓練に励んでおり、分列行進、放水訓練といった演習にその成果が発揮されます。また、八月十九日新発田で行われる県消防大会に、第三分団(三が)が三島・古志郡の代表として操法競技に出場することになっており、いっそうはりきっています。一般のみなさんも多数見学、声援くださるようお願いいたします。

7月22日  
三島郡  
古志郡

## 連合消防演習

会場 山古志中学校



お知らせ

一万平方メートル以上の土地売買は届出を

この届出制度は、国土利用計画法により、急激な土地の値上がりを防いだり、望ましい土地利用をはかるために設けられているものです。一定面積以上の土地の売買等をするときは、予定価格や利用目的を書いた届出書を、役場を通じて県知事に出さなくてはなりません。知事はそれを審査し、必要に応じて勧告や公表などの規制措置をとるようになっています。

当村では、一団の土地で二万平方メートル(約一町歩)以上の売

買等を行うと届出が必要となります。——「二団の土地」とは、連続している土地のほか、道路や水路等で分離されていても用途上密接な関係があり、まとまった一区画の土地と認められるものも含まれます。また、売手と買手が一對一の場合だけでなく、一対複数のため、契約一件ごとの面積が少なくても該当します。なお、詳しいことは総務課企画係へおたずねください。

## ミニコロニーの名前を募集

ミニコロニーは、恵まれない重度の心身障害者が生産活動(訓練)をしながら、社会性を高め、明るく生きがいのある生活を送るため

に作られるものです。県では、このミニコロニーを各地に建設する構想を推進しています。長岡・三古、中越地区では、昭和五十五年に精神薄弱者と身体障害者を併せたミニコロニーの建設をめざし、いま、その施設の名前を募集しています。この種の施設はとかく閉鎖的になりがちですが、家庭の延長として、地域にとけ込んで、開放された明るい施設にしたいと計画されています。

この施設のねらいにふさわしい名前をふるって応募ください。

一、施設の設置場所  
越路町大字不動沢字ミノワ地内

二、応募方法  
官製はがきに施設名〇〇〇と明記し、住所・氏名・職業・年齢・電話番号を書いてお送りください。

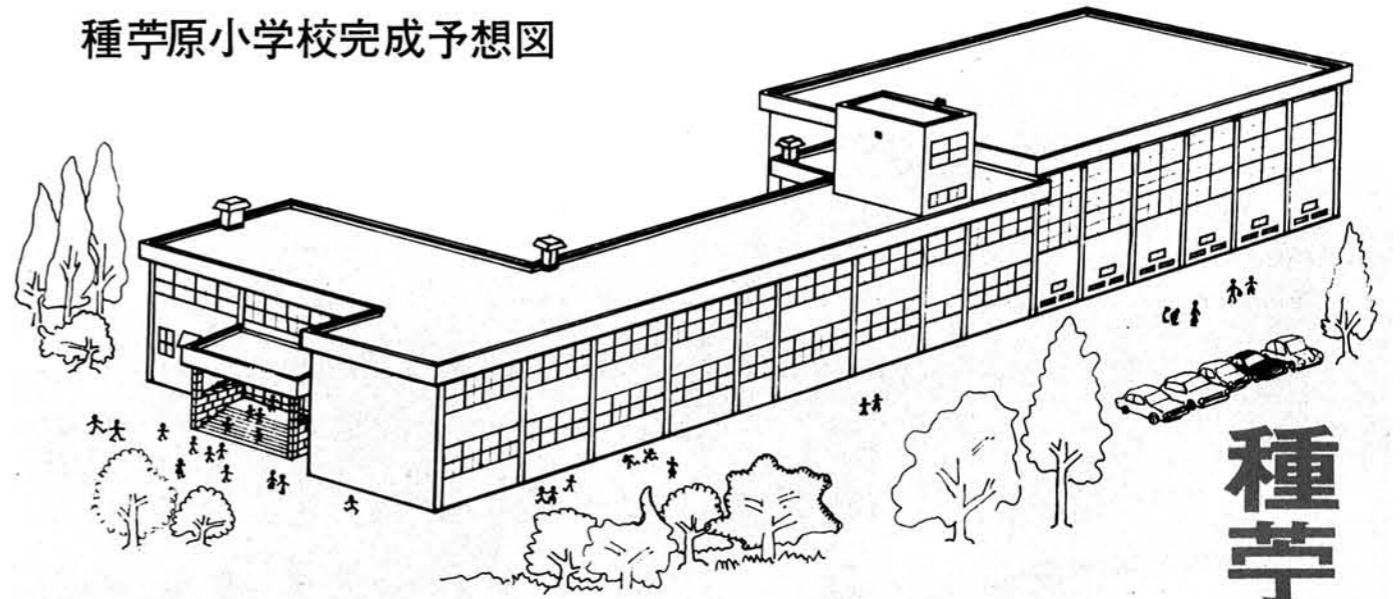
三、応募先  
越路町大字来迎寺

949-54 越路町役場内  
社会福祉法人 中越福祉会  
設立準備委員会事務局

四、締切日  
昭和五十四年七月十五日



### 種芋原小学校完成予想図



# 種芋原小学校

## 工事はじまる

### 12月完成をめざして

種芋原小学校の新築工事がいよいよ始められました。五月中旬には旧校舎が取壊され、六月十三日に起工式、そして現在は十二月完成をめざして、基礎工事が進められています。

鉄筋コンクリート二階建、延面積二、二〇七㎡(六六七坪、体育館・塔屋含む)のこの校舎新築には、三億円を超える費用が使われます。

この校舎の特徴は、体育館がドーム型ではなく平らな屋上となっており、冬期間は四㎡の雪に耐えられることです。

また、体育館と教室が完全に区切られ、スポーツなど住民の交流の場としても利用されるよう設計されています。

校舎の面積 (単位 ㎡)

	校舎棟	体育館棟
1階	766.7	585.8
2階	791.4	
塔屋	63.1	
合計	1,621.2	585.8



旧校舎取壊し

旧校舎

工事請負業者

区別	工事請負業者	契約金額
建築・設備	(株)吉原組	27,700万円
電気工事	東北電気工業(株)	3,500万円
設計・監理	(株)細貝建築事務所	850万円
計		32,050万円

#### 条例関係

- ◎特別職給与条例の一部改正  
医師給与の引上げ等を行うもの。
- ◎職員旅費条例の一部改正  
職員旅費のうち、陸路の単価を引上げるもの。
- ◎老人居室整備資金貸付条例の一部改正  
貸付限度額を「八十五万円」から「百万円」に改正。
- ◎国民健康保険条例の一部改正  
保険料の限度額を「十九万円」から「二十万円」に。低所得世帯の保険料の減免基準所得額を「十六万円」から「十六万五千円」に改正。

#### 工事請負契約

種芋原小学校の新築工事および

#### 補正予算

電気工事について、工事請負契約が議決されました。

#### ◎一般会計補正予算(第二号)

山古志中学校国旗掲揚塔の階段の工事請負費など三三〇万円を追加するもので、補正第一号の種芋原小学校新築費追加四、四二八万円と合わせ、総額は十五億七、二二〇万円となりました。

#### ◎特別会計補正予算

農業共済会計および種芋原診療所会計でそれぞれ軽微な補正がなされました。

その他一部事務組合についての規約の変更など五件がそれぞれ可決・承認されました。



基礎工事が進んでいます。(6月20日撮影) ← 6月13日 起工式

#### 種小児童

### 旧農協に仮住まい

一方、種芋原小学校の児童は、新校舎ができるまで旧種芋原農協の建物を仮校舎に、授業を受けています。でも、この仮校舎はやはりせまく、環境もよくないようです。

このことについて、平田校長先生に聞いてみました。

「一番困ることは特別教室と運動場がないことです。また、すぐ前が道路で危険ですし、これからさらに暑くなり、安全面・保健



↑ ↓ せまい校舎ですが、子供たちは元気いっぱいです。



取材に行った時は水曜日の三時間目。四年生は体育で畑に作業に出かけ、六年生は理科の授業で玄関前に出て顕微鏡とらめっこをしていました。この日はむしろ暑い日でしたが、子供たちはみんな元気いっぱいでした。

### ことしの公共土木

今年村内で実施される国

今年も引続き仕事が進められ、村をはじめ、国・県の多くの経費が投じられます。

や舗装工事、砂防工事など公共土木事業の第一次計画が決まりました。

すでに工事が進んでいる箇所もありますが、これらの工事が円滑に実施されるよう、みなさんのご協力をお願いします。

交通機関の発達でクルマ社会ともいわれる中、村の発展には道路整備がどうしても欠かせません。これまでも毎年この道路整備に重点がおかれてきました。

なお、村の事業については、四月号の予算記事でお知らせした通りです。

工事が進む梶金木籠線



されており、まだ多くの事業が残されています。

### 昭和54年度公共土木事業計画(道路工事)

路線名	工事箇所	工事概要
国道352号線	種芋原	舗装 1,000m 消雪パイプ、法上工
④小千谷栃尾線		段切防雪、吹付、 拡巾、側溝整備
	池谷	段切防雪
	間内平	側溝整備、照明
④柏崎高浜 堀之内線	梶金	拡巾、吹付
	梶金、竹沢	段切防雪
	竹沢	側溝整備
	竹沢、虫亀	拡巾、側溝整備
○池谷越後広瀬 停車場線	虫亀	消雪パイプ
	(濁沢)	改良 195m
	橋木、小松	改良 500m
代行梶金木籠線	倉	舗装 850m
	木籠	舗装 120m
	小松倉	雪中隧道
	梶金	改良 200m

6月定例村議会から



第6話

模型づくりや文化財保存を通して山古志を知る

地域を見なおせ

日本の経済がものすごい勢いで成長していった時期は、地方の人たちはみんな都会の方に顔を向けて生活していたように思います。生活が便利になり、経済的に豊かになることが進歩だと思ひ込んでおいて、自分の村にあるものはすべて、古くさい遅れたものであると思ひ込んでおいた。ところが近年日本経済の伸びがゆるやかになると、ふと足元を見つめたら、自分の村がガタガタになっておいた。人口は急激に減っているし、田畑や山も荒れている所が少なくない。若い者が少なくなったし、嫁も来なくなりました。

生口島は模型で救われた

私は地方へ行って若い人たちと話をすると、「皆さん方が住んでいる村がどのような村であるかをより具体的に知るために、地形模型を作ってみたらどうだろうか」と勧められています。実際の土地の模型を作ってみると、まるで飛行機に乗って自分の村を見ているように、村の様子がよくわかります。そしてその村がどのような問題をかかえているのか、これから

それをどう解決していったらいいのか、というようなことがわかってくるんです。

私が地形模型を作れと勧めた所は瀬戸内海の生口島だったので、ここでは青年たちが一生懸命苦勞をして模型を作り上げた。生口という島は広島県の尾道から愛媛県の今治へ橋がかかりますが、その通り道になる島なんです。橋がかかる前、つまり島の模型を作る前の段階で、青年たちは島の開発計画を立案していました。それは島の中央に高い山がありますが、その山の北側に道路を通すことを考えていたのです。そこには耕山寺という立派なお寺があり、その寺を中心にして観光開発ができる

宿根木での成果

佐渡の宿根木の場合は、地元の人々ではなく我々の仲間が模型を作ったのですが、作ってみて本当によかったと思っています。というのは宿根木という部落は、こんな

夜も寝られんようになってしまふ。ご承知のように自動車は夜昼もなく走っておる。とくに大型車は夜に限って、ものすごい音をたてて走っています。それをしょっちゅう聞いていなければならぬ。それではたまらぬという事で、山の南側を通してもらうよう、架橋公団に談じ込んで、道は南側を通すことになった。

具体的な形で問題を把握する

それで実は私の息子にミカンの作り方を習うために、前に申しました瀬戸内海の生口島へ行かせたんです。そして模型を見てびっくりしちゃって、今郷里（山口県周防大島）へ帰って、ミカン作りのかたわら仲間とともに、こつこつと島の模型を作っています。

しかし私は山古志でも模型を作ってみよう、なんて言うえませぬ。ここの地形は非常に複雑だから、あれをやるのは大変だ。私もたまに郷里へ帰って、息子とその仲間の仕事を見ておるんですが、「まあよくこんな馬鹿げたものに取り組んだものだ」と自分で勧めて

飼うこと自体が、もっと企業的になっているはずですよ。

こういふことを言うと失礼かも知れませんが、今のようなケチくさい鯉の飼いはしなかつたのではないかと思うんです。ケチくさい鯉の飼ひ方をしなかつたら、たとえば皆さん方が山古志に人を連れてこようというときに、錦鯉まつりなどをやって来訪者に一匹でも二匹でも鯉をあげます、という度量を示さるうと思ふんです。その度量すらよすさなき根性というものは、実は田んぼが小さかつたということにつながるのではないのでしょうか。そう思ふんです。このような話で皆さん方が腹をたててくれると大変都合がいいんです。つまりそれほど重大な意味を民具は持つておるんです。

以上大変失礼なことを申し上げましたが、山古志という土地がどのような土地であるかを客観的に見つめ、今後の対策を立てることが大切だと思います。とくに若い人たちが中心になって、模型作りや文化財の保存に力を入れてくれると大変ありがたいと思います。そしてより具体的に問題を把握して、解決の方法を見つけ出していきたいものです。

構成 須藤 護



おきながら申し訳ないと思ひているんです。しかし若いというものはいいものです。二年ほどかかりましたが、現在はそれをやりとげようとしています。

えるのではなくして、現実に近い形でもって把握していかないと、とんでもないまちがいをおこしやしないかという気がしています。それが模型づくりという形で展開しはじめていくわけです。この模型は大変手間がかかると思いますが、それだけに他の地域よりも有効な利用が考えられると思ひます。

民具の収集と展示

地域を知る手だてとしても一つ提案していることは「文化財の保存」なんです。その土地で長い間受け継がれてきた文化財を保存するということは、地元の人たちが、自分の住んでいる土地を見直すことにつながると思ふんです。山古志の場合は、牛の角突きを復活で、大変いい経験をしました。角突きが復活して、山古志はずい分活気づいてきたと思ひます。

民俗資料館

約四、〇〇〇点の民具などが収められている。二〇、〇〇〇点をめざして、現在、収集・整備が進められている。

民具の持つている意味は大きい

私は模型と同じように、方々で「民具の収集と展示」を勧めてきました。民具というのはその地方の人々が生活をする、あるいは生産活動をするときに、人間の手足の延長として、人間の働きを助けるものなんです。しかもそれが手作りでなければならぬ。機械製品ではなく、ノコギリとかカンナとかロクロなど、道具を使って人間が手を動かして作ったものを民具といっています。

それでなぜ民具を我々が調べ、保存しなければならぬのかというと、その民具の持つておる意味が非常に大きいからなんです。今日も資料館で見えておりますとね、田をすき起こす鋤がみんな新しいものなんです。それはなぜかといううと、このあたりで牛や馬を使つてすき起こしをはじめたのは、非常に新しいということを物語っているんです。おそろくここで鋤を使いはじめたのは大正時代からだと思います。そうするとこのあたりの人々は、大正以前は全部足腰を曲げて、鋤で田畑を耕しておつたということがわかります。鋤で耕しておつたから、このあたりの田んぼが小さいんです。これが古

田が小さかつたから錦鯉の養殖が企業にならなかつた

田んぼが小さいから、このあたりの田んぼが小さいんです。これが古

田んぼが小さいから、このあたりの田んぼが小さいんです。これが古



**水田利用再編対策**



**達成率二一〇割に**

をなくすためにできた水田利用再編対策も二年目に入っています。

米が余り、大豆や麦などはほとんど輸入するという需給の不均衡

昨年、皆さんの協力で一九七〇年の高い達成率をあげることができました。今年の転作目標面積は、昨年より三〇アール減の六七〇アール。それを各地区別に仮配分したところ、表のように、四二アールの転作実施の申出があり、目標の二倍以上の面積が転作され

**11月に家畜共進会**

**今から出品の準備を**

第二十三回長岡地方家畜共進会が、今秋十一月九日、長岡市高島町の中央家畜市場で開かれます。この共進会は一年おきに開催されていますが、前回では村内から和牛十六頭が出品されました。その中で、県知事賞をはじめ入賞点数の三分の二を占める四頭が入賞しました。また、東京の芝浦などでも、村内の肉牛の評価は年々高まっていて、その飼育技術の高さが認められています。

さらにこの評価を高め、山古志の牛を銘柄牛としての地位を築くために、自まんの牛を多数出品してください。開催日まではあと四か月ほどありますが、早めに出品する牛を選び、適切な飼育管理するようにしてください。

○なお、販売希望の方は、翌日の市場か、芝浦で枝肉販売をすることが出来ます。また出品申込用紙は後日配布します。(産業課)

ました。農家のみなさんにご協力いただき、ありがとうございます。

地区	目標面積	実施農家数	実施者数	内訳			達成率	前年実施面積
				特作物	定作物	永年性作物		
種原	288	45	422	22	a	389	146	438
虫亀	119	17	186	11		175	156	200
南平	72	9	140	37		103	194	108
竹沢	102	31	216	39		177	211	226
東竹	89	37	448	83		365	503	406
計	670	139	1,412	192	11	1,209	210	1,378

〔註〕 特定作物…大豆、飼料作物等 永年性作物…果樹等 一般作物…レンコン、杉、養鯉池等

**農業メモ 異常気象に 負けぬ 稲づくり(2)**

**いもち病は早めに防除**

いもち病には葉に出る「葉いもち」と、穂を枯らす「穂いもち」があります。特に穂いもちがひどくなりますが、葉いもちが出た場合も、その菌が穂につき、穂いもちになってしまいます。で

すから、葉いもちからしっかり防いでおくことが大切なのです。いもち病の効果的な防ぎ方は、何といっても早く見つけ、早く防除することです。そうすれば薬の量も少なくて済み、経済的な防除法でもあります。

**倒伏を防ぐ穂肥の時期**

田植えが終わったと思ったらもう穂肥を考える時期になりました。穂肥の時期は、出穂前二十日です。コシヒカリのような倒れやすい品種ではさらに遅く、出穂前十八日にします。以前は二十五日といったのですが、穂肥が早いと稲を倒してしまうのです。

稲の節を見ると、穂くびから数えて五つぐらいが長くなっています。この一番下の五つめの節間が二センチならよいのですが、それ以上伸びると倒れます。これが伸びる時期は出穂前二十日ごろです。早稲は出穂前二十日ごろを助け、稲を倒すことになってしまいます。つまり穂肥は、この伸びる時期を外し、少し遅めにするのがコツです。

倒伏しては、減収する上に品質が落ち、手間もかかります。時期と量にはくれぐれも注意してください。

(農改普及所山古志支所)

**駐在だより**

長岡警察署 竹沢・種芋原・蓬平駐在所

**◆全国少年非行防止運動**

○少年に明るい家庭よい環境 ○少年の非行を防ごう児童年

**◆夏の交通事故防止運動**

(7月21日～8月20日)

- 飲みません、居眠りしません 飛ばしません—酒酔い運転 15点免許取消、過労運転と 25キロオーバー6点免許
- 一瞬の、事故はその慣れ、その油断—長岡署管内の交通事故による死者はすでに六名(六月十三日現在)

**◆夏の水難事故防止**

- 幼な子は、お池も風呂も危険箇所
- 水泳は、キマリを守って 安全第一

**◆大学卒警察官募集**

○採用時二十八才未満の大学卒業(男子)

○受付期間 七月二十三日まで 詳しいことは、もよりの駐在所へ。



**たばこは村内で 買いましょう**

愛煙家のみなさん。いまあなたがかけむりにしたたばこ一箱(二十本)から約二十五円が、たばこ消費税として村に入り、貴重な財源となつています。昨年度は、これが九二〇万円となりました。

このたばこ消費税は、村内で売られるたばこの本数に応じ、専売公社から毎月村に納められます。つまり、村内で売られるたばこの数量が多くなれば、それだけ村の収入も増え、みなさんへ還元されるわけです。

毎日村外へ通勤される方も、旅行される方も、たばこは村内で買ってからお出かけください。また奥さん方も協力ください。例えば、ご主人や息子さんが通勤される際、お弁当にその日吸ったたばこを一箱添えてはいかがでしょうか。そうしただよつとの心づかいが村全体で集まると、大きな額となつてハネ返ってきます。

**7月上旬 『角突き』観光たばこ 旬発売**

昨年国の文化財に指定され、村の観光の柱である「牛の角突き」



が長岡の花火と組合わされて、観光たばこ(マイルド・セブン)がつくられます。七月上旬に村内や長岡市などの小売店で発売される予定で、村外向きのおみやげとしてもちよつとしゃれていきます。

**牛の伝説**

八犬伝とその作者

その続 越後雪譜中に載べきなれども、毎歳筆研纂多にして、いまだ創するに遑あらず。かつ老歩旅行をいとふの故に。いまだ彼州に遊ばざれば。なほ事足らで歳月を歴たり。この故に。牧之の企望を空しくせじとて。言のここに及べるなり。

以上をもつて第七巻巻之七第七十三回のうち、「客を留めて次団太開牛を誇る」は終了として次の第八巻巻之一第七十四回に移し、ここでは「牛をとどめて佛順答恩銭を辞ふ、杓を却して礎九、残雪窖に墜つ」を記して大体二十村牛の角突きの関連記事は終りと考えてよいと思う。この八巻に載っている、虫亀など未発表の分を掲載する。なお、さきに馬琴が註で、この牛の角突きの事の次団太物語は真説であると記しているが、これが鈴木牧之の資料を基に次団太物語としたものと思われる。

突もて来ぬる勢たけく。当るべふもあらづりしを。ちつとも騒ぐ気色なく。ひらりとかわして左右の手に、角をしつかと捕りとめたり。されどひるまぬ怒牛の奮激。四蹄をつちに踏みこむまでに。推倒さんと角へども。小文吾もまた一身の。力を極めもみあふて。ひとあしだにも退ぞかず。千曳の石の地中より。あらわれいでて立たる如く。又鳥獲(おうかく)が奔牛の。尾をひきとめし。かくやと覚えて。和漢にたぐひ多からぬ。稀有のみものでありければ。初にいたくかけ散らされて。辟易したる牛力士らは。またこのことのでいたらを。みつづ再び胆をつぶして。あれよあれよとはかりに。手をあげ足を空にして。みなみなあたりにつどうものから。怕れて近くはすすみ得ず。呆れてひとしく目もりてをり。さる程に小文吾は。しばらく牛を疲らして。曳とかけたるちから声と。共に烈しき修練のはやわぎ。左へ推させて。耶と右へねぢかへしたる打掃のてなみに。さしも悍かる須本太牛は。純や頑童に放下さるる。